

国際交流員スザンネ・シーロックの

グーテン・ダーク!



第5回 | 今年もよろしくお願ひします

皆さんこんにちは。よいお正月を過ごせましたか?もう2月になりましたね~。この新しい年はどうなりますか。どんな冒険が待っていますか?

皆さんにとって、2006年はどんな年でしたか?良かったですか?私は色々な経験がありました。彼氏との付き合いが2006年に始まって、彼が日本に来ました。それを考えるといい年だったと思います。

さて、南ドイツで2月は特別な季節です。カーニバルの季節です。他の所に比べて、南ドイツのカーニバルはちょっと変わっています。南ドイツのカーニバル(ファスネット)は伝統的です。でもミュンヘンやラインランド地方では、カーニバルは楽しむためだけのものです。

昔、ドイツの人は自分の食べ物は自分の畑で収穫していたので、冬の間は食べ物がありませんでした。その困っているときに、皆は早く季節が春になって欲しいと思いました。それで冬を追い出すために、皆が怖い仮面を被りました。そして、ラッフルやドラムや鈴を使って踊りました。寒い冬を追い出すように騒ぎ立てました。

大体すべてのドイツの町にカーニバルの協会があります。どこでも違った仮面があります。普通は手作りの仮面を被っています。

パレードには大きな仮面を被って参加します。カーニバルの季節、毎週たくさんのパレードが行われています。

カーニバルの期間は、11月11日から灰の水曜日という日までです。灰の水曜日は四旬節()の初日です。昔、その日に信者が自分の額に聖灰を塗ったことから灰の水曜日が誕生しました。灰の水曜日から四旬節が始まります。期間は40日間です。アルコールを飲むことと甘いものを食べることは本当はだめですが、今はほんの少数の人々しかそれを守っていません。

色々な人の意見では、カーニバルのすぐ後に四旬節が始まるので、カーニバルの時にたくさん食べたりアルコールを飲んだりしなければならないようです。だからカーニバルの時は酔っ払いがたくさんいます。でも本当に特別な時間なので面白いです。皆さんもチャンスがあれば是非見に来てください。



四旬節...復活祭前の準備期間。40という数は、キリストが荒れ野で40日間断食したことに由来。

国際交流員スージーの『世界の旅』

~ドイツの入学袋を作ろう!~

ドイツでは小学校に入学する子どもたちへのお祝いに、入学袋を贈る風習があります。お楽しみがいっぱい詰まった入学袋を親子で作しましょう。

日時 平成19年3月3日(土) 午後1時30分~3時30分

場所 下野市国分寺公民館2階 第2・3研修室

定員 子ども15名(必ず保護者が同伴してください)

小学校入学前のお子さんが対象です。

参加費 一人500円(当日集金します)

持ち物 ・お菓子(個包装されたチョコ、クッキー、キャンディーなどお菓子ならなんでも。一人20個程度ご用意ください。参加者同士で交換もします。)

・工作用のハサミ

申込み 2月23日(金)まで電話で受付します。

定員になり次第締め切りますので、お早めに申込みください。



ドイツで人気の「マウス」と入学袋

申し込み
問い合わせ先

国際交流協会事務局(生活課) ☎40-5555